

# 武蔵村山市子育て支援に関するニーズ調査

小学生のお子さんの保護者の皆様へ

## ご協力をお願い

皆様には、日頃より市政の推進についてご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

武蔵村山市では、子ども・子育て支援法に基づき、令和2年3月に「武蔵村山市第二期子ども・子育て支援事業計画（令和2年度～令和6年度）」を策定し、「みんなで子育て、支えあい、うらおいのあるまち武蔵村山市」の実現に向けて市の子どもと子育て世帯への支援の充実を図ってまいりました。この計画は5年ごとに作成する計画となっており、現在、市では次の5年間（令和7年度～令和11年度）を対象とした次期の計画策定に向けて準備を進めているところです。

そしてこのたび、計画策定にあたって、市民の皆様の教育・保育サービス等の利用状況や今後の利用希望、子どもと子育て世帯を取り巻く状況などを把握するため、この調査を実施することといたしました。

この調査は、住民基本台帳から小学生（1～6年生）のお子さん1,000名を無作為に選び、その保護者を対象をお願いするものです。ご回答いただいた内容は統計的に処理いたしますので、回答者の方が特定されたり、ご回答内容が他に漏れたりすることは一切ありません。

つきましては、ご多忙のこととは存じますが、この調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和5年12月  
武蔵村山市

## ご記入にあたってのお願い

1. 封筒のあて名のお子さんについて、お子さんの保護者の方がお答えください。この調査では、封筒のあて名のお子さんのことを「お子さん」と書きます。
2. 質問には令和5年11月1日現在の状況でお答えください。
3. あてはまる答えの番号を○（1つ、もしくは、あてはまるものすべて）で囲んでください。数字を記入する質問では枠内に数字を記入してください。○をつける数や、数字の記入のしかたは、それぞれの質問文や、質問文の後ろの（ ）に書いてあります。「その他」を選ばれた場合は、後の（ ）の中にその具体的な内容をご記入ください。
4. ご記入が終わりましたら、お手数ですが、同封の返送用封筒に入れ、**12月22日(金)**までに郵便ポストへ投函してください（切手は必要ありません）。
5. 回答は、インターネットでも可能です。

その場合は、右の二次元コードもしくは、以下のURLからアクセスし、IDを入力の上、回答してください。

URL : <https://questant.jp/q/12T1JY8Z>

ID : ●●●●



このアンケート調査についてのお問い合わせは、下記へお願いします。

お問い合わせ先

武蔵村山市役所子ども家庭部 子ども青少年課 保育・幼稚園係

電話番号：042-565-1111（内線182・184）

8:30～12:00、13:00～17:15（土日祝日を除く）

お住まいの地区についておたずねします。

問1 武蔵村山市のどちらにお住まいですか。(1つに○)

1. 緑が丘	4. 中央	7. 岸	10. 伊奈平	13. 榎
2. 中藤	5. 本町	8. 中原	11. 大字三ツ木	14. 学園
3. 神明	6. 三ツ木	9. 残堀	12. 三ツ藤	15. 大南

お子さんとご家族の状況などについておたずねします。

問2 お子さんは、小学何年生ですか。(1つに○)

1. 1年生	3. 3年生	5. 5年生
2. 2年生	4. 4年生	6. 6年生

問3 お子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。あて名のお子さんを含めた人数を数字でご記入ください。お子さんが2人以上いらっしゃる場合は、いちばん下のお子さんの生年月もご記入ください。

きょうだい数 ( ) 人
末子の生年月:平成・令和 ( ) 年 ( ) 月 生まれ

問4 この調査にご回答くださっている方はどなたですか。お子さんからみた関係をお答えください。

(1つに○)

1. 母親	2. 父親	3. その他( )
-------	-------	-----------

問5 この調査にご回答くださっている方には、配偶者(パートナー)はいらっしゃいますか。(1つに○)

1. 配偶者(パートナー)がいる	2. 配偶者(パートナー)はいない
------------------	-------------------

問6 お子さんの子育てを主にしている方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

1. 父母ともに	3. 主に父親	5. その他
2. 主に母親	4. 主に祖父母	( )

問7 お子さんの子育てに日常的に関わっている方(施設)はどなた(どこ)ですか。お子さんからみた関係でお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 父母ともに	3. 父親	5. 小学校	7. その他
2. 母親	4. 祖父母	6. 習い事、塾等	( )

**ご家族の収入などについておたずねします。**

問8 世帯全体のおおよその年間収入(税込)はいくらですか。(1つに○)

1. 収入はない(0円)	6. 300～400万円未満	11. 800～900万円未満
2. 1～50万円未満	7. 400～500万円未満	12. 900～1000万円未満
3. 50～100万円未満	8. 500～600万円未満	13. 1000～1500万円未満
4. 100～200万円未満	9. 600～700万円未満	14. 1500～2000万円未満
5. 200～300万円未満	10. 700～800万円未満	15. 2000万円以上

問9 あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料や衣服が買えないことがありましたか。ただし、嗜好品や高価な衣服・貴金属・宝飾品は含みません。(1つに○)

1. よくあった	3. まれにあった
2. ときどきあった	4. まったくなかった

問10 あなたの世帯では、過去1年の間に、以下の料金について、経済的な理由で未払いになったことがありましたか。(あてはまるものすべてに○)

1. 電気料金	3. 水道料金	5. 給食費
2. ガス料金	4. 電話料金	6. 学童クラブの利用料

**子どもの育ちを取り巻く環境についておたずねします。**

問11 お子さんの子育てに影響すると思う環境はどれですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 家庭	4. 児童館	7. 図書館
2. 地域	5. 放課後子供教室	8. 塾や習い事
3. (小・中)学校	6. 学童クラブ	9. その他( )

問12 日頃、お子さんをみてもらえる親族や知人等はいますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	} 問12-1へ
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	} 問12-2へ
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	
5. いずれもない	問13へ

**問 12 で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。**

問 12-1 祖父母等の親族にみてもらっている状況についてお答えください。

(あてはまるものすべてに○)

1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である
3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. その他( )

**問 12 で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。**

問 12-2 友人・知人にみてもらっている状況についてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. その他( )

**すべての方にうかがいます。**

問 13 お子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人はいますか。  
また、相談できる場所がありますか。(1つに○)

1. いる／ある

問 13-1 へ

2. いない／ない

問 14 へ

**問 13 で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。**

問 13-1 お子さんの子育てについて、気軽に相談できる先は誰(どこ)ですか。  
(あてはまるものすべてに○)

- |                         |                        |
|-------------------------|------------------------|
| 1. 祖父母等の親族              | 8. 学童クラブの先生(支援員)       |
| 2. 友人や知人                | 9. 習い事(サッカークラブ、塾など)の先生 |
| 3. 近所の人                 | 10. 民生・児童委員            |
| 4. 子育て支援施設(児童館等)・NPO 法人 | 11. かかりつけの医師           |
| 5. 保健所・保健センター           | 12. 市の子育て関連担当窓口        |
| 6. 子ども家庭支援センター          | 13. その他                |
| 7. 小学校の先生               | ( )                    |

問 14 子育てを楽しんでいると感じることは多いですか。(1つに○)

- |                             |           |
|-----------------------------|-----------|
| 1. 楽しいと感じることの方が多い           | 4. わからない  |
| 2. 楽しいと感じることと辛いと感じることが同じくらい | 5. その他( ) |
| 3. 辛いと感じることの方が多い            |           |

問 15 あなたは、子育てをされていて、不安や悩みなどがありますか。(1つに○)

- |          |          |         |          |           |
|----------|----------|---------|----------|-----------|
| 1. すごくある | 問 15-1 へ | 2. 少しある | 問 15-1 へ | 3. ほとんどない |
|----------|----------|---------|----------|-----------|

問 15 で「1. すごくある」または「2. 少しある」に○をつけた方にうかがいます。

問 15-1 子育てに関して、日常悩んでいること、あるいは気になることは何ですか。

((1)、(2)それぞれあてはまるものすべてに○)

(1)子どもに関すること

- |                       |                      |
|-----------------------|----------------------|
| 1. 病気や発育発達に関すること      | 6. 子どもの教育に関すること      |
| 2. 食事や栄養に関すること        | 7. 子どもの友だちづきあいに関すること |
| 3. 子育て支援サービスのこと       | 8. 子どもの登所・登園拒否など     |
| 4. 子どものしつけに関すること      | 9. 特にない              |
| 5. 子どもと過ごす時間が十分取れないこと | 10. その他( )           |

(2)ご自身に関すること

- |                                 |                                    |
|---------------------------------|------------------------------------|
| 1. 子育てに関して配偶者(パートナー)の協力が少ないこと   | 7. 配偶者(パートナー)以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと |
| 2. 配偶者(パートナー)と子育てに関して意見が合わないこと  | 8. 子育てのストレスなどから子どもにきつくあたってしまうこと    |
| 3. 子育てが大変なことを、周りの人が理解してくれないこと   | 9. 子育てによる身体の疲れが大きいこと               |
| 4. ご自身の子育てについて、周りの人の見る目が気になること  | 10. 子どもの教育にかかる経済的な不安が大きくなっていること    |
| 5. 子育てに関して話し相手や相談相手がいないこと       | 11. 特にない                           |
| 6. 仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと | 12. その他( )                         |



**問 16 の(2)で「1」～「4」(就労している)に○をつけた「お父さん」にうかがいます。**

問 16-(2)-1 1週当たりの「就労日数」、また1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。(数字を記入)

※就労日数や就労時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。

※育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1週当たり ( ) 日

1日当たり ( ) 時間

問 16-(2)-2 家を出る時刻と帰宅の時刻は何時頃かをお答えください。

(数字を記入。必ず「8時頃～18時頃」のように、24時間制でお答えください。)

※時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。

※育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

家を出る時刻 ( ) 時頃

帰宅時刻 ( ) 時頃

**問 16 の(1)または(2)で「3」または「4」(パート・アルバイト等で就労)に○をつけた方にうかがいます。**

問 16-3 フルタイムへの転換希望はありますか。(1つに○)

(1)お母さん

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

(2)お父さん

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

**問 16 の(1)または(2)で「5」(現在就労していない)、または「6」(就労したことがない)に○をつけた方にうかがいます。**

問 16-4 就労したいという希望はありますか。あてはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する( )内には数字をご記入ください。

(1)お母さん

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、いちばん下の子どもが ( ) 歳になった頃に就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

↳ **希望する就労形態**

ア. フルタイム

イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)

⇒1週当たり ( ) 日 / 1日当たり ( ) 時間



**問 17-3、17-4は、問 17 で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。**

問 17-3 利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. (子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、学童クラブを知らなかった
5. 利用したいが、近くに学童クラブがない
6. 利用したいが、学童クラブに空きがない
7. 利用したいが、学童クラブに空きがなく児童館のランドセル来館事業を利用している
8. 利用したいが、経済的な理由で利用できない
9. 利用したいが、学童クラブの開所時間が短い
10. 利用したいが、子どもは放課後の習い事をしている
11. 利用したいが、放課後の短時間ならば、子どもだけでも大丈夫だと思う
12. 利用したいが、他の施設等に預けている
13. その他

問 17-4 今後、学童クラブを利用したいとお考えですか。(1つに○)

1. 利用したい

問 17-5 へ

2. 今後も利用しない

**問 17-5、17-6は、問 17-4で「1.利用したい」に○をつけた方にうかがいます。**

問 17-5 希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間(何時から何時まで)かを、具体的な数字でご記入ください。

時間は、必ず「9時～18時」のように24時間制でご記入ください。

1週当たり( )日 1日当たり( )時間【( )時～( )時】

問 17-6 学童クラブを現在は利用していないが、今後は利用したい理由についてうかがいます。主な理由は、次のどれですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 子育てをしている人が現在就労している
2. 子育てをしている人に就労予定がある／求職中である
3. 子育てをしている人がそのうち就労したいと考えている
4. 子育てをしている人が家族・親族などを介護している
5. 子育てをしている人が病気や障がいがある
6. 子育てをしている人が学生である／就学したい
7. 子どもの教育などのためによいと思ひ預けたい
8. その他( )

**すべての方にうかがいます。**

問 18 土曜日や日曜日・祝日に、学童クラブの利用希望はありますか。(1つに○)  
希望がある場合は、利用したい時間帯を、「9時～18時」のように24時間制でご記入ください。  
なお、事業の利用には一定の利用者負担が発生します。

(1)土曜日

1. 利用する必要はない	} →	<b>利用したい時間帯</b>	
2. ほぼ毎週利用したい			( ) 時から( ) 時まで
3. 月に1～2回は利用したい			

(2)日曜・祝日

1. 利用する必要はない	} →	<b>利用したい時間帯</b>	
2. ほぼ毎週利用したい			( ) 時から( ) 時まで
3. 月に1～2回は利用したい			

問 19 お子さんの夏休み・冬休みなどの休業期間中の学童クラブの利用希望はありますか。(1つに○)  
また、利用したい時間帯を「9時～18時」のように24時間制でご記入ください。なお、事業の利用には一定の利用料がかかります。

1. 利用する必要はない	} →	<b>利用したい時間帯</b>	
2. ほぼ毎週利用したい			( ) 時から( ) 時まで
3. 月に1～2回は利用したい			

問 20 学童クラブと同じような放課後の事業として「放課後子供教室※」がありますが、利用したいとお考えになりますか。(1つに○)

※放課後子供教室:学校の余裕教室等を活用して、児童に対し放課後における居場所を確保するとともに、体験活動や地域住民との交流活動等の機会を提供するものです。実施日は、学校給食のある日の放課後です。実施校に通う児童が利用できます。

1. 利用したい	} →	<b>問 20-4 へ</b>
2. 利用したくない		
3. 通っている学校に放課後子供教室がない		

**問 20 で「1.利用したい」に○をつけた方にうかがいます。**

問 20-1 希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間(何時から何時まで)かを、具体的な数字でご記入ください。  
時間は、必ず「9時～18時」のように24時間制でご記入ください。

1週当たり ( ) 日	1日当たり ( ) 時間	【( ) 時～( ) 時】
-------------	--------------	---------------

問 20-2 土曜日に、放課後子供教室の利用希望はありますか。(1つに○)

1. 利用したい
2. 利用しない
3. その他( )

問 20-3 夏休み・春休みなど学校休業日に、放課後子供教室の希望はありますか。(1つに○)

1. 利用したい	
2. 利用しない	
3. その他( )	

問 20 で「2.利用したくない」に○をつけた方にうかがいます。

問 20-4 利用したくない理由を教えてください。(1つに○)

1. 塾や習い事に行っているから	
2. 放課後子供教室に利用したいメニューがないから	
3. その他( )	

**すべての方にうかがいます。**

問 21 お子さんについて、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また「学童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も数字でご記入ください。時間は必ず「18時」のように24時間制でご記入ください。

1. 自宅	週 ( ) 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 ( ) 日くらい
3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週 ( ) 日くらい
4. 児童館 ※	週 ( ) 日くらい
5. 放課後子供教室	週 ( ) 日くらい
6. 学童クラブ	週 ( ) 日くらい ⇒下校時から ( ) 時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週 ( ) 日くらい
8. 市民総合センター	週 ( ) 日くらい
9. 図書館	週 ( ) 日くらい
10. 子ども食堂	週 ( ) 日くらい
11. その他(公民館、公園など)	週 ( ) 日くらい

**お子さんの病気の際の対応についておたずねします。**

問 22 この1年間に、お子さんが病気やケガで学校を休んだり、学童クラブなどの預かりサービスを利用できなかったりしたことはありましたか。(1つに○)

1. あった	問 22-1 へ	2. なかった
--------	----------	---------



問 22-2で「病児保育施設等を」「2.利用したいとは思わない」に○をつけた方にうかがいます。

問 22-4 そう思われる理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- |   |
|---|
| 1. 病児を他人にみてもらうのは不安がある<br>2. 地域の事業の質に不安がある<br>3. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間、日数など)がよくない<br>4. 事業の利用方法(手続き等)がわからない<br>5. 利用料がかかる、高い<br>6. 利用料がわからない<br>7. 親が仕事を休んで対応する<br>8. その他( ) |
|---|

問 22-1で「ウ。」～「ク。」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

問 22-5 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで子どもをみたい」と思われましたか。あてはまる番号1つに○をつけ、「ウ」～「ク」の日数のうち仕事を休んで子どもをみたかった日数について数字でご記入ください。

- |  |
|--|
| 1. できれば仕事を休んで子どもをみたい →( ) 日<br>2. 休んで子どもをみることは非常に難しい |
|--|

問 22-5で「2.休んで子どもをみることは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。

問 22-6 そう思われる理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- |  |
|--|
| 1. 子どもの看護を理由に休みが取れない<br>2. 自営業なので休めない<br>3. 休暇日数が足りないので休めない<br>4. その他( ) |
|--|

**お子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についておたずねします。**

すべての方にうかがいます。

問 23 お子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用・親の通院・不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、あてはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数(おおよそ)を数字でご記入ください。

利用している事業・日数(年間)	
1. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)	( ) 日
2. 夜間養護等事業:トワイライトステイ (児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業)	( ) 日
3. ベビーシッター	( ) 日
4. その他( )	( ) 日
5. 利用していない	問 23-1 へ

**問 23 で「5. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。**

問 23-1 現在利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 特に利用する必要がない
2. 利用したい事業が地域にない
3. 地域の事業の質に不安がある
4. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない
5. 利用料がかかる、高い
6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるのかどうかわからない
8. 事業の利用方法(手続き等)がわからない
9. その他( )

**すべての方にうかがいます。**

問 24 お子さんについて、私用・親の通院・不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無についてあてはまる番号1つに○をつけ、「利用したい」場合は必要な日数をご記入ください(利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を数字でご記入ください)。なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

	1. 利用したい	年間( ) 日
	ア. 私用(買物、子ども[兄弟姉妹を含む]や親の習い事等)、 リフレッシュ目的	( ) 日
	イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院 等	( ) 日
	ウ. 不定期の就労	( ) 日
	エ. その他( )	( ) 日
2. 利用する必要はない		

**問 24 で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。**

問 24-1 問24の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 学童クラブのような大人数で子どもを預かる事業
2. 小規模保育のような少人数で子どもを預かる事業
3. ファミリー・サポート・センターのような地域住民が子どもを預かる事業
4. その他( )

**すべての方にうかがいます。**

問 25 お子さんについて、保護者の用事(冠婚葬祭など)により、泊りがけで家族以外に預ける必要がある場合、短期入所生活援助事業(ショートステイ)の利用希望の有無についてあてはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な泊数を( )内に数字でご記入ください。

希望とその理由		泊数/年
1. 利用したい	ア. 冠婚葬祭	( )泊
	イ. 保護者や家族の育児疲れ・不安	( )泊
	ウ. 保護者や家族の病気	( )泊
	エ. その他( )	( )泊
2. 利用する必要はない		

※短期入所生活援助事業(ショートステイ): 児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業のこと。

※この事業の利用に当たっては、市外施設となり、さらに一定の利用料がかかります。

**社会的養護施設についておたずねします。**

問 26 社会的養護とは、「保護者のない児童や、保護者に監護させることが適当でない児童を、公的責任で社会的に養育し、保護するとともに、養育に大きな困難を抱える家庭への支援を行うこと」であります。次の施設・制度の認知度についてあてはまるアルファベットを各施設・制度毎に( )内に記入してください。

1. 乳児院 ( )	5. 児童自立支援施設 ( )
2. 児童養護施設 ( )	6. 母子生活支援施設 ( )
3. 自立援助ホーム ( )	7. 里親(養育家庭)制度 ( )
4. 心理治療施設 ( )	8. (特別)養子縁組 ( )

認知度

A 言葉自体を聞いたことがない	C 少し説明できる
B 聞いたことはある(意味は知らない)	D 制度の詳細まで説明できる

**子どもの育ちをめぐる環境についておたずねします。**

問 27 子育てをされていて以下のようなことを感じることはありますか。(①～⑦のそれぞれで1つに○)

	よく感じる	ときどき感じる	あまり感じない	まったく感じない
① 子育てが楽しい	1	2	3	4
② 子どもの成長が楽しみ	1	2	3	4
③ 子育てと仕事の両立がうまくできている	1	2	3	4
④ 自分の好きなことをする時間がある	1	2	3	4
⑤ 子どものことでどうすればよいかわからなくなる	1	2	3	4
⑥ 子育てにかかる経済的な負担を感じる	1	2	3	4
⑦ 地域の中で孤立している感じがする	1	2	3	4

問 28 武蔵村山市は安心して子どもを産み育てることができるまちだと思えますか。(1つに○)

- |           |              |
|-----------|--------------|
| 1. そう思う   | 3. あまりそう思わない |
| 2. まあそう思う | 4. そう思わない    |

**ヤングケアラーについておたずねします。**

問 29 あなたはヤングケアラーという言葉を知っていますか。(1つに○)

- |                |         |
|----------------|---------|
| 1. 言葉も内容も知っている | 3. 知らない |
| 2. 言葉は聞いたことがある |         |

問 31 へ 

問 30 あなたの周りにヤングケアラーと思われる人がいた場合、どのように対応をしますか。

(あてはまるものすべてに○)

- |                                     |           |
|-------------------------------------|-----------|
| 1. 本人に様子を聞く                         | 5. 何もしない  |
| 2. 家族、知人、友人に相談する                    | 6. わからない  |
| 3. 先生や部活の顧問等に相談する                   | 7. その他( ) |
| 4. 関係機関(子ども家庭支援センターや小平児童相談所など)に相談する |           |

**産後についておたずねします。**

問 31 あなたは産後に不安や負担は感じましたか。(1つに○)

- |           |               |
|-----------|---------------|
| 1. とても感じた | 3. あまり感じなかった  |
| 2. 時々感じた  | 4. まったく感じなかった |

問 31-1 どのような支援を受けたかった、受けたいですか。(あてはまるものすべてに○)

- |  |
|--|
| 1. お子さんを預かるサービス付きの母親が休息できる宿泊サービス         |
| 2. 宿泊しながらの赤ちゃんへのケア方法指導(ベビーマッサージやスキンケアなど) |
| 3. 授乳のペースや方法の指導                          |
| 4. 宿泊しながらの乳房ケアサービスと指導                    |
| 5. 沐浴、お風呂の入れ方の指導                         |
| 6. ご自宅にうかがっての育児や不安に関する相談サービス             |
| 7. ご自宅にうかがっての育児技術に関するアドバイス、指導            |
| 8. 日帰りでの赤ちゃんへのケア方法指導(ベビーマッサージやスキンケアなど)   |
| 9. 日帰りでの乳房ケアサービスや指導                      |
| 10. その他( )                               |

子育て支援策についておたずねします。

問 32 あなたが必要と思われる子育て支援策は次のどれですか。(3つまで○)

1. 保育料の減額や免除
2. 保育所や幼稚園での一時預かりの実施・充実
3. 保育所や幼稚園での延長保育の実施・充実
4. 休日・夜間保育の実施・充実
5. 病児保育の実施・充実
6. 地域子育て支援拠点の整備・充実
7. 子ども医療の拡大
8. 安全な通園・通学ができる歩道等の整備促進
9. 学童クラブの整備・充実
10. 仕事と子育てが両立できる職場環境
11. 訪問による子育てに関する情報の提供や家事・養育に関する援助
12. 学校や家以外の子どもの居場所支援(生活の場と相談支援)
13. 親子間の適切な関係性の構築の支援
14. 児童手当の増額
15. その他( )

問 33 子を持つ親にとって、身近な地域にどのような活動があるとよいと思いますか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 子育ての悩みを気軽に相談できるような活動
2. 子育てをする親同士の仲間づくりを支援してくれる活動
3. 子どもとの関わり方やしつけ方を教えてくれる活動
4. 同年代の子ども同士が交流できる活動
5. 異世代の子どもや高齢者など世代間の交流ができる活動
6. 子どもに遊びを教えてくれる活動
7. 買物の間や不意の外出のときなどに子どもを預かってくれる活動
8. ちょっとした休憩やトイレ・おむつ替え等の場を提供してくれる活動
9. 子育て家庭の家事を支援する活動
10. 交通安全や犯罪防止のためのパトロールをする活動
11. 公園などの花壇や樹木の管理、清掃等の美化活動
12. その他( )
13. 特にない

問 34 子どもに関する市の施策や行事などの情報をどういう方法で受け取っていますか。また、今後、どういう方法で受け取りたいですか。(A、B それぞれあてはまるものすべてに○)

A 現在の受け取り方法	B 今後、受け取りたい方法
1. 市報「むさしむらやま」	1. 市報「むさしむらやま」
2. 市のホームページ	2. 市のホームページ
3. 武蔵村山市子ども・子育て応援ナビ(アプリ)	3. 武蔵村山市子ども・子育て応援ナビ(アプリ)
4. 学校からのお便り(紙のもの)	4. 学校からのお便り(紙のもの)
5. SNS(LINE、X(旧ツイッター)、Facebook など)	5. SNS(LINE、X(旧ツイッター)、Facebook など)
6. 家族や友人からの情報	6. 家族や友人からの情報
7. その他( )	7. その他( )

### 子どもの権利についておたずねします。

問 35 あなたは子育てをしていて、子どもからの意見や要望を聞き、それらを取り入れるように意識をしたことはありますか。(1つに○)

- |             |                |
|-------------|----------------|
| 1. 常にしている   | 3. あまりしていない    |
| 2. とくどきしている | 4. まったくしたことがない |

問 36 あなたは、児童の権利に関する条約(通称:子どもの権利条約)を知っていますか。(1つに○)

- |                       |           |
|-----------------------|-----------|
| 1. 名前も内容も知っている        | 3. 知らなかった |
| 2. 名前は知っているが内容は知らなかった |           |

問 36 で「1. 名前も内容も知っている」、「2. 名前は知っているが内容は知らなかった」に○をつけた方います。

問 36-1 子どもの権利条約の中で特に大切だと思うことはどれですか。(あてはまるものすべてに○)

- |                                     |
|-------------------------------------|
| 1. 子どもが人種や性別、宗教などで差別されないこと          |
| 2. 障がいのある子が差別されないこと                 |
| 3. 子どもが知りたいことを隠さないこと                |
| 4. 子どもを暴力や言葉で傷つけないこと                |
| 5. 家族が仲良く一緒に過ごす時間をもつこと              |
| 6. 子どもが自分の考えを自由に言えること               |
| 7. 人と違う自分らしさが認められること                |
| 8. 子どもの秘密が守られること                    |
| 9. 自分のことは自分で決められること                 |
| 10. 子どもが自由な時間をもつこと                  |
| 11. 子どもが自由な呼び掛けでグループを作り集まれること       |
| 12. 子どもが必要な情報をすることや、参加する手助けを受けられること |

問 37 最後に、安心して子どもを産み、健やかに育てていくための国・東京都・武蔵村山市の取り組みや、社会の制度のあり方、あなたにとっての理想の子育てなど、ご意見等がありましたら、ご自由にご記入ください。


アンケートは以上です。調査にご協力いただき、本当にありがとうございました。

ご記入が済みましたら、お手数ですが、同封の返信用封筒に入れ、切手は貼らずに

**12月22日(金)**までにポストへご投函ください。